

寺報

No.709

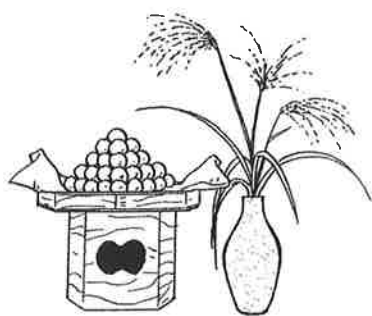
令和8年9月

蓮華寺
發行

御聖訓

今身こんじんより佛身ぶつしんに至いたるまで、爾前にぜん
の殺生罪せつしょうざいを捨て、法華ほっけ壽量品じゆりやうほんの
久遠くおんの不殺生戒ふせつしようかいを持つや否いなや。

『本門戒體鈔』
ほんもんかいたいしやう



十五夜

(解説)

最近もペットブームは続いていて、犬・猫・ウサギを始め、マニアの中ではヘビ・トカゲなどの爬虫類を飼っている人達もいます。

皆さん、家族以上に可愛がり生き物を大事に育てる事は大変結構なのですが、我々が生きていく為に、その身を犠牲にし食料となってくれる、牛・豚・鳥魚さんといった生き物にも感謝をする事を忘れてはいけないのです。

「どうせ我々の食べ物になる為に生まれてきたのだから」などと考えるのは決していけません。

お釈迦様は人間・動物・果ては植物など、この世の全ての生き物は皆同じ『仏様の命』を戴いて存在しているものだから、分け隔てて扱ってはいけないのだとお説きになっています。

そして、現実には必ずこの食料となる生き物の命で我々は助けられているのです。

その為にも、恩恵を与えられた、この世の全ての生き物に感謝し、供養し続ける事が大事なのです。食べ物を大切にする人は、命を大切にする人です。

『秋彼岸会』のお知らせ

九月二十日(日)より

二十六日(土)まで

【一週間】

②『秋彼岸会』の法要は、当山の朝六時三十分からの「朝のお勤め」の中で執り行っています。

ですから、皆様からご依頼のありましたご先祖様と仏様のご供養は、お勤めの中で一週間ご回向し、読み上げさせて戴いています。

なお、皆様も『朝のお勤め』に参拝し、共に法華経・お題目を唱えられる事も大事ですし、また彼岸中午後五時までの間に、お寺にご自由に参加されても結構ですので、どうぞお寺に足をお運び下さい。



お寺からのお知らせ

*先祖供養(一週間)・・・八百円

お彼岸の先祖供養は、お彼岸前に申し込みますと、一週間、またその後に申し込んだものでも、「彼岸明け」まで供養を続けさせて戴きます。

なお、ご供養は『朝のお勤め』の中でご回向し、読み上げさせて戴いています。

どうか、ご供養は出来るだけ、お彼岸前日迄にお申し込み下さい。【受付中】

*追 膳(一週間)・・・四千二百円

お彼岸の追膳は『位牌堂』、三階『永代供養堂』・お預かりしていますお骨の前に一週間上がります。

なお、「彼岸入り」以降のお申し込みも受け付けしますが、準備の都合上、期間中、一日だけという「特定の日」の受付はしておりませんので、ご了承下さい。

また、追膳は数に限りがありますので、お早目にお申し込み下さい。【受付中】

「角田堯現上人」
大荒行堂入行歓送会
開催のお知らせ

今年、日蓮宗大荒行堂(初行)に入行します、当山修徒「角田堯現」上人の歓送会を開催致します。どうぞ、堯現上人の百日間の無事と修行の激励の為に出席下さいますようお願い致します。

当日は、お寺より住職上人はじめ各お上人様方・総代・護持会役員・事務員の皆様も交えまして、皆さんで修行のお祝をしたいと思ひます。

教宣部員の方はもちろん、一般檀信徒の皆様もどんどん参加して戴きたく、ここにお願ひ致します。また、ご一緒にお祝ひしてくれますご友人もたくさんお連れ下さい。

なお、この日は四月より当山に勤務されました、静岡蓮華寺の「西埜永真」上人の歓迎会、合せまして、

今年教宣部員でめでたく喜寿(数え七十七歳)を迎えられました方の祝賀会も開催します。更に、部員相互の懇親を深めます(交流会)も行います。

どうか、お早めにお申込み下さい。

記

日 時・・十月五日(月)

午後六時より

会 場・・アップルパレス青森

本町五〇一〇五

会 費・・六千円

【十月一日〆切】

詳細は事務所まで

今年度『喜寿』の方(敬称略)

女性・・「相馬宮子」

「聖徒団総会」

休止のお知らせ

今年度は、例年の「聖徒団総会」と「日蓮宗寺院参拝旅行」は、荒行堂参拝旅行などの為に休むと致します。どうかご了承下さい。

最上稲荷様

当山では、一般的に『最上稲荷様』といいますが、日蓮宗では、正式に『最上位経王大菩薩』と呼んでいます。
 経王とは、お釈迦様の説かれたお経の中の王様、つまり妙法蓮華経の事です。
 即ち、妙法蓮華経の御本仏様のお力をお借りして、我々を救済してくれる、一番位の高い菩薩様という意味なのです。
 「最上位」とは位・等級の事です、よく神社で見られる「正一位」という位がありますが、最上というのはそれよりもずっと高く、これよりも上がない、即ち最高位という事です。
 ですから、当然「蓮華寺」にお祀りされている『最上稲荷様』も、同様に素晴らしいお力を顕す御守護神様なのです。
 檀信徒の皆様も、どうか稲荷様イコール狐などという俗信に惑わされずに、正しい知識のもとご信仰してください。お願い致します。
 当日は、稲荷堂の前にテントを設けますので、是非ご参拝下さいますようお願い致します。

檀信徒研修会

お休みのお知らせ

今月は「最上稲荷大祭」「秋彼岸会」、それと『全国修法師会懇話会』という荒行を修行されたお上人様達が、全国から蓮華寺にたくさん集まられて法要を厳修致します。大会が開催されます関係で、研修会を行う日にちが取れませんので、残念ながらお休みと致します。
 ご了承下さい。

なお、この法要は僧侶のみで行いますので、一般の檀信徒の方は参加出来ませんので、ご注意下さい。

『提灯』の募集！

当山で『お正月』『鬼子母神大祭』『御会式』の三回、境内地に下げます『提灯』(トロー)を募集致します。作成価格は八千円で、年間の管理費が二千円となりますので、初年度のみ一万円となります。
 どしどしお申込み下さい。

最上稲荷大祭

九月二十二日(火)

午後一時より

於：蓮華寺稲荷堂

『稲荷』という名は字の如く【稲】の神様であり、農業の神様という意味です。それが転じて商売繁盛・家内安全・開運の神様になったのです。



- * 祈 願 . . . 八百円
- * 御法楽 . . . 八百円
- * 御神体御法楽 . 千円

◎それぞれお申込みの方には、最上様の『お札』を差し上げます。

◎御神酒・お供物も受付けています。

『永代供養塔』のご供養

境内に安置しています『永代供養塔』『水子観音像』『動物供養塔』の〈秋彼岸供養〉は、中日の九月二十三日(水) 午前十時半より、まず大本堂にて読み上げとご供養をし、その後境内にて再度ご供養致しますので、ご一緒に参拝出来る方は時間までお越し下さい。時間は四十分程です。

霊断

ご自分や家族の中で、色々な困り事や悩み事がありましたら、迷わずに蓮華寺までご相談下さい。日蓮宗に伝わる秘法『九識霊断法』にて解決、ご指導しますのでご安心下さい。

なお宗旨・宗派は問いません。 ☎776-5840

『聖徒団会員』の募集!

毎月ついたちの「盛運祈願会」の中で、住職が各会員の【家内安全】をご祈願致します。

その他、御寶前のお花・皆様にお配りしています、聖徒タイムズ(新聞)・寺報等の援助などに活用しています。

会費・・・年額二、四〇〇円(月二百円)

『位牌壇』の募集!

◎お寺に『位牌壇』がありますと、毎朝必ずお題目が唱え続けられていきますので、皆様のご先祖や仏様が今後代々に渡り守り続けられていきます。

◎仏様のご命日に旅行などで不在の時や、ご高齢で家庭で追膳が作れない場合でも、ご予約戴ければ『位牌壇』の前に追膳をお上げしますし、またご依頼があればお経も唱えさせて戴きます。

◎最近の仕事などの関係から、家族が地元に住めずに仏壇を維持出来ない為、『位牌壇』に位牌を預かり青森に帰省した時にお参りをする方達も増えてきていますが、それでも大丈夫です。

◎現在『位牌壇』をお持ちの方で、一年以上ご使用の方には、上位で空いている『位牌壇』を無料でお譲りしています。(注)管理費は変わります)

【三席】から【特席】にも上がれます。

◎特に、青森では冬期間、お墓参りが出来ませんので『位牌壇』がありますと、常にお寺にお参りが出来て助かります。

◎詳細は事務所まで!

九月の行事

一 日(火)『盛運祈願会』 午後一時より

- ・ 毎月のお守り【霊神符】の交換の日です。
- ・ お勤めに参拝し、お題目とお経を唱えましょう。
- ・ 聖典(お経本)と数珠は必ずご持参下さい。
- ・ 檀信徒の皆様は、必ずお守りを持ちましょう。



十三日(日)『日蓮大聖人のご命日』 午後一時より

- ・ お経 (如来神力品第二十一(訓読・日本語読み) 如来寿量品第十六(真読・漢字読み))
- ・ 日蓮大聖人のご報恩を忘れずに参拝しましょう。

二十日(日)〜二十六日(土)まで一週間

『秋彼岸会』

注『秋彼岸会』は自由参拝となっています。

二十二日(火)『最上稻荷大祭』 午後一時より

注檀信徒研修会はお休みです。

☆奉仕のお知らせ

『秋彼岸会の追膳』

二十日(日)〜二十六日(土)まで一週間

注『お彼岸の追膳』のお手伝いは一週間、朝【午前六時〜七時半迄】夕【午後三時〜五時迄】ですので、お手伝い出来ます方は時間迄にご集合下さい。

注お寺のお手伝いご希望の方は、どなた様でも歓迎致しますので、どうぞ時間までお出で下さい。

二十二日(火)『最上稻荷様大祭』のお手伝い

教宣部男性 午前十時半より
教宣部女性 昼 十二時より

*テント・のぼりの設営・供物・祈願の受付等のお手伝い、並びに後片付けをお願い致します。

注各部員はご奉仕の他に、二十二日(火)午後一時からの『最上稻荷様大祭』の法要に積極的にご参拝して下さい。

◎教宣部長・杉淵昌三

秋彼岸会

九月二十日(日)より
二十六日(土)まで
【一週間】

自由参拝となります

- ⑨『秋彼岸会』は、檀信徒の皆様のご自由参拝となりますので、ご注意の上ご参拝下さい。
なお、ご供養は「朝のお勤め」の中で、一週間ご回向し、読み上げをしますので、ご安心下さい。



追善供養(一週間)

先祖代々・各霊位・・・・・・・・800円

追膳(一週間)

位牌堂・三階永代供養堂・・4,200円